

保護者向け

6月号

校長室だより

令和7年6月3日
座間市立相武台東小学校
校長 柏木 直樹

初夏の風が心地よく感じられる季節となりました。今後は梅雨に入り、本格的な夏に向かいます。気候の変化により体調を崩さないように、家庭と学校の双方で気を付けてまいりましょう。

さて、新年度に入ってから他市や他県では、登校中の児童が車にはねられたり、学校に不審者が侵入したりするなど、児童の安全が脅かされる事故や事件が相次ぎテレビや新聞等で取り上げられました。そこで、先月の朝会では、交通安全や不審者対応についての話をしました。

我々は子供たちの命・安全を最優先に考えていますので、学校の安全や危機管理に関する取り組みについて一部触れたいと思います。



交通安全教育について

○自転車乗り方教室

毎年4年生を対象に開催し、自転車の安全な乗り方や簡単な交通ルール、マナーを交通指導員さんから学んでいます。自分が事故に遭わないように気を付けるだけでなく、自分が事故を起こさないように気を付けてもらいたいです。

今年度は交通安全協会からの寄贈と保護者の皆様のご協力により約30台の自転車が集まり、5月29日(木)に無事開催することができました。十数名の交通指導員さんから丁寧に指導を受ける中で、子供たちの学ぶ姿勢や礼儀正しきについてお褒めの言葉をいただきました。

○登校班会

各学期1回、登校班毎に地区教室に集まり、登校班会を行っています。この会では、登下校の様子や危険箇所の確認をし、必要に応じて話し合いをしています。登校班の運営については、保護者の皆様が手厚く関わってくださっているお陰で、子供たちは安全に登校することができます。保護者の皆様並びに交通指導員さんや定期的に見守りを行ってくださっている民生委員・児童委員の皆様にも感謝申し上げます。

※子供たちの放課後や登下校の様子については、私たち教職員の目が届かないこともあります。そのため、子供たちの自転車の乗り方や交通ルールの遵守などで気になる点がありましたら、保護者や地域の皆様にもお声がけいただき、ご協力をお願いできればと思います。

不審者対応について

○校内での不審者対応

教職員対象の「不審者対応研修会」と、児童と共に行う「不審者対応訓練」を毎年実施しています。万が一、校内に不審者が侵入した場合、教職員はマニュアルに沿った行動します。不審者が校内に侵入したことを表す合言葉も既に子供たちと確認しています。研修会や訓練では、警察や市教委とも連携し実施しています。

○校外での不審者対応

不審者対応の一つに、「いかのおすし」という合言葉があります。**い**か**は**、ついて「いか」ない。**の**は、車に「の」らない。**お**は、「お」おごえを出す。**す**は、「す」ぐ逃げる。**し**は、おとなの人に「し」らせる。

その他、防犯ブザーの使い方や「子ども110当番の家」の所在地の確認とともに、不審者への対応について、ご家庭でも話し合いの機会をもつていただければと思います。(防犯ブザーの使い方は、学校で月に1回確認しています。) 子供たちの命や安全を守るため、学校・家庭・地域が連携し、それぞれの立場からできることを続けていきましょう！